



横浜市立日野南中学校

令和元年11月1日

令和元年度

ひのみだより 11月号

横浜市港南区港南台 4-37-1 TEL045(832)4726

前期が終わり、後期がはじまりました

10月11日（金）に前期終業式が行われました。半年間の学校生活の様子を振り返り、新たな気持ちで新学期を迎えたことでしょう。

各学年の半年間の様子を、各学年の学級委員長が式の中で話してくれました。

- ・1年生は入学して半年が経ちました。その半年間には鎌倉遠足や2回のテスト、体育祭など様々な行事がありました。どの行事も初めての中、赤学年をより良くしようと学級評議委員が活動してきました。行事の他にも普段の生活でチャイム着席や声掛け運動などでふとしたところに目を向けて解決してきました。後期に入ったら芸術祭やテスト、3年生を送る会などたくさんの行事がありますが、前期と変わらず、それより上を目指して、日々送っていきたいと思います。

1年学級委員長 橋本 悠汰

- ・僕たち2年学級委員会は、「進〜歩きつづける足を止めるな〜」という目標のもと、活動してきました。自然教室では、学級委員一人ひとりが中心となり、思い出に残るものとするために積極的に活動し、体育祭では、各クラスで団結し、より絆が深まり、充実した半年間を過ごすことができました。その反面、普段の学校生活では、リーダーの声掛けなどもあまりできておらず、授業中の私語などの課題もあります。それらの課題の改善に向け、後期の委員会でより内容の濃い話し合いをしていきたいと思っています。

2年学級委員長 佐藤 陽斗

- ・3年生は今日でこの日野南中学校での生活の六分の五を終えます。そして、3年生としての生活は半分を切ります。この半年間、僕はあっという間に感じました。前期の主な行事は、修学旅行と体育祭です。修学旅行は心に残っている人も多いのではないのでしょうか。友達と二泊三日で一緒の時間を過ごしたことで、お互いの絆をより深められたと思います。体育祭では、勝利を目指すにあたって、同じクラスの仲間たちと団結して取り組むことが出来ました。今月末には、中学校最後の合唱コンクールがあります。悔いの残らないよう、全力で取り組みましょう。

3年学級委員長 中谷 心厚

10月15日（火）から後期がスタートしました。前期の反省を活かして、日野南中生らしく生活を送っています。

食育講座

9月26日(木)

自分の体が毎日の食事から得られる栄養素で作られていることを意識し、成長期のバランスのよい食事のとり方を学ぶことを目的として、1年生に明治食育セミナー講師の宮崎久美子さんを迎えて食育講座を開きました。



「みなさん、なんとなく食べていませんか」という問いかけから始まり、カルシウム自己チェック表で自分のカルシウム摂取不足を実感した生徒が多数いました。また、運動部の生徒には、「頑張ったままにしない」と、超回復のために、運動直後のタンパク質、ミネラル、ビタミンの摂取が必要なことを学習しました。陸上の福島千里選手や、大リーグの大谷翔平選手の栄養指導後の食事内容の変化を紹介され、成長期に頑張れる体を作るためには、食事量と栄養バランスが大切なことを学びました。

超回復とは…激しい運動などでダメージを受けた筋肉が、休息や適切な栄養を取ることで、運動をする前よりも筋肉の総量が増加するという筋肉のメカニズムのこと。

薬物乱用防止教室

10月10日(木)

薬物乱用による心身への影響、依存症、疾病との関連、社会への影響などについての理解と適切な行動や意思表示ができるように、2年生、3年生に学校薬剤師 小関雄介さんを迎えて薬物乱用防止教室を開きました。喫煙、飲酒、薬物等の乱用をしないために、つぎのように学びました。



・薬物使用を誘われても、必ず断るようにする。1回なら大丈夫と思わないようにする。

3年1組 遠藤 綸

・しっかりと知識を持ち、うそにのせられないこと。

3年2組 石井 翔太

・周りに振り回されず、自分で自分の体を守る。

3年3組 木村 麻里子

・どんな立場であろうと、強い気持ちで断る。

3年4組 千田 誠希

・使用を勧められたら、はっきりとした言葉で断り続けて、絶対に一度も使用しないでするようにしようと思いました。

3年5組 永森 達也

・私はもし誘われても絶対断って、もし、やっている人を見つけたら一生懸命「やめた方がいいよ」と言おうと思いました。

2年1組 森 美奈香

・自分の将来を考え、どのようになりたいかをしっかり持って生活していきたいです。

2年2組 古山 千夏

・他人に誘われても、知人や仲の良い人に誘われても、関係よりも自分の事を大切にし、断る勇気を持って行動していきたいです。

2年3組 久富 瑠華

・理由を言ったりすると逆効果になることもあると聞いて、きっぱり断れるようにしていこうと思いました。

2年4組 安部 健史

小中交流会 10月18日(金)

日野南小、日野小の6年生を対象にした授業体験と小学校の先生方を対象にした1年生の授業見学を行いました。

6年生は、国語、社会、数学、理科、英語の5教科の授業を受ける体験をして、その後、生徒会執行部による学校紹介を聞きました。授業は、それぞれの教科で興味もてる内容を考えて、ゲームや実習などを取り入れた授業を展開しました。授業を受けた6年生は、有意義な時間を過ごし、中学校生活の一端を味わうことができました。小学校の先生方には成長した1年生の姿を見ていただきました。学校紹介も短い時間でしたが、熱心に聞く6年生の姿があり、入学してからの興味関心を膨らませていたことと思います。



芸術祭 10月18日(金)から10月31日(木)

芸術祭、展示発表を10月18日(金)から10月30日(水)まで本校3F視聴覚室を中心に行いました。10月31日(木)は、合唱コンクールをよこすか芸術劇場で行いました。詳細は、来月号でお伝えします。

地域行事から

日野南中学校では、地域行事に参加するように生徒に進めています。

10月1日(火)に港南台駅周辺で社会福祉協議会主催の赤い羽根募金の活動に参加しました。生徒会役員が地区の民生委員・児童委員と一緒に呼びかけをして募金活動を行いました。



10月20日(日)に日野南小学校で日野南スポーツフェスタにバスケットボール部が参加しました。小学生を中心にバスケットボールの技術指導を行いました。



11月2日(土)港南区50周年フェスタに本校、吹奏楽部、合唱部、茶道部、美術部が参加します。吹奏楽部、合唱部は港南中で、茶道部、美術部は区役所内で行います。

平成31年度 全国学力・学習状況調査 結果

平成31年4月に中学3年生（約2万4千人）を対象に実施した全国学力・学習状況調査における本校の概要をお知らせします。

横浜市では、英語が全国の平均正答率に比べ、4ポイント高い状況が見られました。

本校の国語の平均正答率は全国や神奈川県を若干下回り、数学ではほぼ同じ、英語は全国を上回り、県と同じでした。英語の「話すこと」では本校は全国を上回っていました。

※平均正答率とは、一人ひとりの生徒の正答率（全設問のうち何%の設問に正答したか）を平均したものです。

<集計結果、全国の正答率と比較して結果に特徴のある設問>

※集計結果で、全国の平均正答率との差が4ポイント以上あった分類です。

※全国の平均正答率との差が4ポイント以上あった設問です。

※全ての教科において知識と活用を一体的に問う問題形式となったため、昨年度まで示していたAB区分がなくなりました。

※英語「話すこと」は県や市別の公表は行わないことになっています。

国語

集計結果：平均正答率は、評価の観点で、言語についての知識・理解・技能が全国を下回りました。

●全国よりも上回った問題

問題番号	問題の概要	出題の趣旨
2-3	話し合いの流れを踏まえ、「どうするか決まっていなかったこと」について自分の考えを書く。	話し合いの話題や方向を捉えて自分の考えをもつ。

●全国よりも下回った問題

問題番号	問題の概要	出題の趣旨
1-1	説明したものから適切なものを選択する。	文章の構成や展開、表現の仕方について、根拠を明確にして自分の考えをもつ。
1-3	文章に表れているものの見方や考え方について、自分の考えをもつ。	文章に表れているものの見方や考え方について、自分の考えをもつ。
1-4	投稿を封筒で郵送するために、投稿先の名前と住所を書く。	封筒の書き方を理解して書く。

数学

集計結果：全国、県と平均正答率はほぼ同じでした。

●全国よりも上回った問題

問題番号	問題の概要	出題の趣旨
9(2)	連続する5つの奇数の和が中央の奇数の5倍になることの説明を完成する。	事柄が成り立つ理由を説明する。

●全国よりも下回った問題

問題番号	問題の概要	出題の趣旨
1	aとbが正の整数のとき、四則計算の結果が正の整数になるとは限らないものを選ぶ。	数の集合と四則計算の可能性について理解している。
4	反比例の表から式を求める。	反比例の表から、xとyの関係を式で表すことができる。
5	2枚の10円硬貨を同時に投げるとき、2枚とも表の出る確率を求める。	簡単な場合について、確率を求めることができる。

英語

集計結果：平均正答率は、指導要領領域の読むこと、書くこと、短答式の問題で上回っていました。

●全国よりも上回った問題

問題番号	問題の概要	出題の趣旨
1 (4)	会話を聞いて、その内容を最も適切に表している絵を選択する。	日常的な話題について、情報を正確に聞き取ることができる。
5 (3)	月ごとの平均気温を表したグラフを見て、その内容を正しく表している英文を選択する。	日常的な話題について、簡単な文で書かれたものの内容を、正確に読み取ることができる。
6・7	・発表活動のためにまとめられた文章を読んで、話の流れを示すスライドとして最も適切なものを選択する。 ・説明文と対話を読んで、書き手が最も伝えたい内容を選択する。	まとまりのある文章を読んで、話のあらすじや大切な部分を理解することができる。
9 (2)②	与えられた英語を適切な形に変えたり、不足している語を補ったりなどして、会話が成り立つように英文を書く。	一般動詞の1人称複数過去時制の肯定文を正確に書くことができる。
9 (3)②③	与えられた情報に基づいて、ある女性を説明する英文を書く。	与えられた情報に基づいて、3人称単数現在時制の肯定文・否定文を正確に書くことができる。

●全国よりも4ポイント以上下回った問題はありませんでした。

英語「話すこと」

集計結果：平均正答率は、指導要領領域の話すこと、評価の観点の言語や文化の知識理解、短答式の問題で上回っていました。

●全国よりも上回った問題

問題番号	問題の概要	出題の趣旨
1 (1) (2)	資料を見て、答える。 絵を見て、何をしているのか答える。	月日に関する基本的な表現を理解して、応答することができる。 基本的な文例（現在進行形）を理解して、応答することができる。
2	会話のやりとりを聞き、その内容を踏まえて会話が続いていくように、即興で質問する。	聞いて把握した内容について、やりとりすることができる。

●全国よりも下回った問題

問題番号	問題の概要	出題の趣旨
3	自分の将来の夢、またはやってもたいことを話す。	与えられたテーマについて考えを整理し、まとまりのある内容を話すことができる。

調査結果から考えられる授業改善の視点

・国語では、文章に表れているものの見方や考え方を捉え、自分の見方や考え方をもつように引き続き指導していく。また、手紙などの形式に基づき、文字の大きさや配列に注意するなどして、丁寧に読めるように指導していくことは、社会生活に役立つ書写の能力を育むために重要である。

・数学では、事柄が一般的に成り立つ理由を、文字式や言葉を用いて根拠を明らかにして説明できるように引き続き指導する。

・英語では、聞くだけにとどめずに、把握した内容について適切に応じることができるようにする。普段の授業でも継続的にやりとりをする機会を増やし、より一層自然な英語の使用場面に近づけていく。そして、曖昧なことをそのままにせず、聞き返す力をつける。

<生活習慣・学習習慣（生徒質問紙集計結果より）>

本校の3年生を、全国と比較して、特徴的な項目をあげると次のようになります。

○学校の授業時間以外に、普段から学習塾などへ行く生徒が多い。

○普段から部活動に長時間取り組む生徒が多い。

○学校で、もっとコンピューター、ICTを活用したい生徒が多い。

△部活動に参加する主な理由は、大会等で良い成績を収めたいというよりは、楽しく活動したいと思っている。

○総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集めたり、発表したり、積極的に活動をしていない生徒が多い。

国語

○国語の勉強は好きで、将来役に立つと思っている生徒が多い。

数学

○数学の勉強は、将来、社会に出た時に役に立つと思う生徒が多い。

英語

○1・2年生のときに受けた授業では、スピーチやプレゼンテーションなど、まとまった内容を英語で発表する活動が行われていたと答えた生徒が多い。

生活習慣・学習習慣の考察

全国の分析結果では、学校質問紙と学力のクロス分析で、PDCAサイクルを確立し、教育指導の改善に取り組み、言語活動を様々な場面で取り入れ、部活動を地域や保護者と連携して見直しを進めている場合、教科の平均正答率が高い傾向が見られました。

本校では、塾や家庭教師など、学校外で夜遅くまで勉強している生徒が多く、毎日同じくらいの時間の就寝や起床があまり身についていません。

生徒間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることや授業で学んだことをほかの学習に生かすことができていると思っている生徒が少ない傾向にあるので、学級などでの話し合いの仕方や、協力体制、連帯感から生まれる嬉しさなどをもっと味わえるように、場の設定やリーダーへの指導などが必要です。また、人の役に立つ人間になりたいと思える人間関係や仲間づくりも大切です。

本校は部活動が活発に行われていますが、練習をして試合に勝っていこうというよりは、仲間と楽しく行うことを望んでいる生徒が多いです。

本や新聞を読む習慣がついていないことは今後も課題です。そしてこれからは、コンピューターやICTを使用した場面を増やし、社会に出た時の仕事のスキルの基礎を身に付け、変化の激しい時代に対応できる力を育むよう、工夫をしていきます。

また、生徒が勉強を大切だと思ふ気持ちを大切にして、基礎的な知識及び技能の定着をこれまで通り図ります。主体的・対話的な学びの充実に向けて、実社会での課題解決につながる資質・能力の育成に向けて、各教科、また様々な場面で授業改善に努めていきます。

11月の予定

11月より 部活動終了17:00、生徒完全下校17:15

日	曜	行事	昼食	部活	日	曜	行事	昼食	部活
1	金	専門委員会16:00 はまっ子読書の日	○	○	16	土			
2	土	港南区50周年フェスタ			17	日			
3	日	文化の日			18	月	後期中間テスト①数②理③音(3年) 7組小中交流会9:30 日野南中	×	×
4	月	振替休日			19	火	後期中間テスト①英②国③社 3年進路写真 部活動再登校15:00	×	○
5	火	7組合同宿泊 赤い羽根共同募金(~8日) ⑥全校集会 評議会16:00	○	○	20	水		○	○
6	水	7組合同宿泊 横浜市総合体育大会閉会式 防犯サミット15:30南高附属中	○	○	21	木	昼食イベント 学校評議員会13:00 生徒会選挙立候補者説明会	☆	○
7	木	3年横浜市学習状況調査	○	○	22	金		○	○
8	金		○	○	23	土	勤労感謝の日		
9	土				24	日			
10	日				25	月		○	×
11	月		○	×	26	火		○	○
12	火		○	○	27	水	薬物乱用防止キャンペーン (生活委員、保健委員)15:30	○	○
13	水	2年保護者進路説明会13:15	○	○	28	木	専門委員会15:45	○	○
14	木		○	○	29	金	⑥いのちの授業(1年)	○	○
15	金	3年後期中間テスト①保体②美③技家 1,2年3校時まで テスト期間中部活動休止	×	×	30	土			

・予定は変更になる場合もあります。

テスト期間
3年:15日(金)~19日(火)の三日間
1・2年:18日(月)・19日(火)の二日間

【12月の主な予定】

- 5日(木)~10日(火)3年進路面談
- 11日(水)7組小中交流会
- 12日(木)生徒会役員選挙
- 16日(月)2年救急救命講習
- 18日(水)~23日(月)1・2年個人面談
- 24日(火)大掃除
- 25日(水)冬季休業前全校集会
- 26日(木)冬季休業日(1/6(月))まで

